

農林漁業のうごき

京都府 No.178 平成28年 ふゆ号



▲ 皇太子殿下のおことば

みどりの贈呈 ▶



北山スギの
枝打ち実演 ▶



第40回全国育樹祭が 開催されました! (12ページに関連記事)



◀ 狂言「柿山伏」



主催者あいさつ ▶

主な内容

| | |
|-------|---|
| 特集 1 | 農林水産業功労者・農山漁村伝承優秀技能・若手農林漁業者が表彰・認定されました…………… 2～3 ～平成28年度 京都府農林水産フェスティバル表彰式典～ |
| 特集 2 | 平成28年度 新規アクションプランを策定しました…………… 4 |
| 特集 3 | ひとづくり・組織づくり チャレンジする農業者を支援!! ～京の農業応援隊活動の紹介～…………… 5 「京の食6次産業化コンテスト」を開催!! ～新商品開発や新市場の開拓を支援～ 平成28年秋 叙勲・褒章受章者の紹介…………… 6 |
| トピックス | 「京都府食品ロス削減府民会議」を設置・開催!!…………… 7 「ハツル ケズル 切ル 匠の祭典」を開催 |
| シリーズ | 世界に誇れる宇治茶の魅力 第2回 宇治茶生産にかける熱意…………… 8 |
| シリーズ | 農林水産技術センターへようこそ 第2回 畜産センター／海洋センター…………… 9 |
| 地域の取組 | 海の京都・丹後グルメフェスティバルを開催!!…………… 10～11 中丹木のある暮らし体感ツアー(第1回)開催! さあ「森の京都」へ。「京都丹波」イチ推しの食プロジェクト始動!! 宇治茶づくしの1日を満喫! |
| シリーズ | 第40回全国育樹祭(平成28年秋)に向けて 最終回…………… 12 |

特集
1

農林水産業功労者・農山漁村伝承優秀技能 ～平成28年度 京都府農林水産

11月26日(土)、京都市伏見区の京都パルスプラザにおいて、京都府農林水産フェスティバルが開催されました。営改善や農山漁村地域の活性化に意欲的に取り組む若手農林漁業者の皆さんの表彰を行いました。また同時に、農山漁村伝承優秀技能認定の認定式も行いました。

✧農林水産業功労者表彰✧

(敬称略)

経営改善に取り組み、他の模範となり農林水産業の振興・発展に顕著な貢献をした方々

| | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|-----------|
| 石割 照久／京都市 | 井上 益孝／京丹波町 | 内田 修／綾部市 | 小林 文治／八幡市 |
| 須知 猛／南丹市 | 末次 成良／京丹後市 | 伊達 良一／与謝野町 | 多羅尾 裕／宇治市 |
| 仲川 輝子／舞鶴市 | 西川 博晴／長岡京市 | 能勢 守／長岡京市 | 林 美代子／京都市 |
| 森山 重幸／向日市 | 米田 幹夫／京丹後市 | 農事組合法人 鬼の里農園／福知山市 | |
| 農事組合法人 グリーンティー高尾／南山城村 | | 有限会社クローバーリーフ／南山城村 | |

新品種開発・新事業開拓に取り組み、農林水産業の振興・発展に顕著な貢献をした方々

北浦登志男／向日市 人見 政章／亀岡市

女性の地位向上のための活動に取り組み、農林水産業の振興・発展に顕著な貢献をした方々

奥 恵子／和束町 三野千恵子／伊根町 里っ子／綾部市

農林水産関係団体の発展や農林水産業の振興および発展に顕著な貢献をした方々

| | | | |
|-----------|---------------|-----------|-----------|
| 井上 孟／京田辺市 | 上柿 幸雄／綾部市 | 内田 攻／京都市 | 北村 敏朗／城陽市 |
| 谷口 公男／南丹市 | 西村 新一／京都市 | 松田 茅里／南丹市 | 森下 武洋／京都市 |
| 米嶋 昌史／京都市 | 大朴協同生産組合／京丹波町 | | |

農山漁村における地域資源を活用した活動に取り組み、農山漁村の活性化に顕著な貢献をした方々

菱田 誠・江里子／伊根町 藤村 和夫／久御山町 一般社団法人 北中会／京都市
 京都やましろ農業協同組合農産物直売所田原店運営委員会／宇治田原町
 特定非営利活動法人 名水の里杉山／舞鶴市 農事組合法人 大西営農組合／南丹市
 日ヶ谷地域会議／宮津市 八幡市野菜の会／八幡市

受賞者からひとこと

京都府農林水産業功労者表彰
森下 武洋様

節がなく真っ直ぐで、非常にきれいな木肌が特徴の「北山丸太」は、室町時代から茶室や数寄屋建築に重用されてきました。こうした北山ならではの育林技術を継承し、木の伝統・文化を守り育てていくことが重要な使命であると考えております。今回の栄えある受賞を糧に、これからも良質な「北山丸太」を、日本のみならず世界中の皆様にお届けしてまいりますので、今後ともよろしく申し上げます。



若手農林漁業者が表彰・認定されました フェスティバル表彰式典～

この中で、多年にわたり、府内の農林水産業及び農山漁村の振興と発展に功労のあった方々や団体、農林水産業の経
漁村地域において伝統的に受け継がれてきた生産・生活技能に優れた方々を農・山・海の「匠」として認定する農山

✿農山漁村伝承優秀技能認定✿

農山漁村地域において伝統的に受け継がれてきた生産・生活技能に優れた方々 (敬称略)

【農の匠】

荒木 稔／京都市 井上 秀夫／綾部市
中田 義孝／綾部市 中西 義明／京都市
俣野 忠雄／亀岡市 山岡 茂／綾部市

【海の匠】

豊嶋 聰／京丹後市

流通・ブランド戦略課 研究普及担当 TEL：075-414-4968

✿若手農林漁業者表彰✿

(敬称略)

農林水産業の経営改善等に取り組み、地域の担い手として期待される方々

| | | |
|---------------|-------------|---------------|
| 秋田 佳英・まい／木津川市 | 池口 友章／京丹後市 | 植村 修・美和／宇治市 |
| 大江 卓／与謝野町 | 岡崎 浩和／京丹後市 | 荻野 功治／福知山市 |
| 桂 幸光／亀岡市 | 小西 真也／南丹市 | 澤樹 信吉／和束町 |
| 鳶本 俊久・裕子／京都市 | 高井 通雄／舞鶴市 | 千葉 透／宇治市 |
| 辻 拓也／京丹波町 | 西川 貴大／亀岡市 | 西田 顕識／京都市 |
| 野村加奈子／京丹後市 | 松井 健悟／長岡京市 | 松宮 靖・とも恵／京丹後市 |
| 三河内瑞穂・勉／京都市 | 森口 雅至／宇治田原町 | 森島 隆詞／精華町 |
| 森本 英明／綾部市 | 山中 秀祐／京都市 | 山本 将人／八幡市 |
| 四辻 誠悟／京都市 | | |

受賞者からひとこと

京都府若手農林漁業者表彰

秋田 佳英様・秋田 まい様

木津川市にて、こだわりの青ねぎ「山城のねぎ」を周年栽培しております。大量生産でありながら、風味、荷姿、日持ちにこだわり、消費者の皆さんにホンモノの青ねぎを届けたいと思って農業に取り組んでおります。今回の受賞は大変光栄であり、今後も近隣の生産者と協力して、地域を盛り上げていきたいと思ひます。



経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当 TEL：075-414-4912

特集
2

—京都の強みをいかした農林漁業の振興と農山漁村の活性化に向けて— 平成28年度新規アクションプランを策定しました

農林水産部では、京都の強みをいかした農林漁業の振興と、地域の絆を育む農山漁村の活性化を図るため、府民の皆さんのご意見を反映しながら5つのアクションプランを推進し、課題の解決に取り組んでいます。今年度新たにプランを策定しましたので、その概要を紹介します。

京の稲作と農地を守るアクションプラン ～米政策改革（H30）を見据え、マーケットやニーズを起点とした新たな戦略～

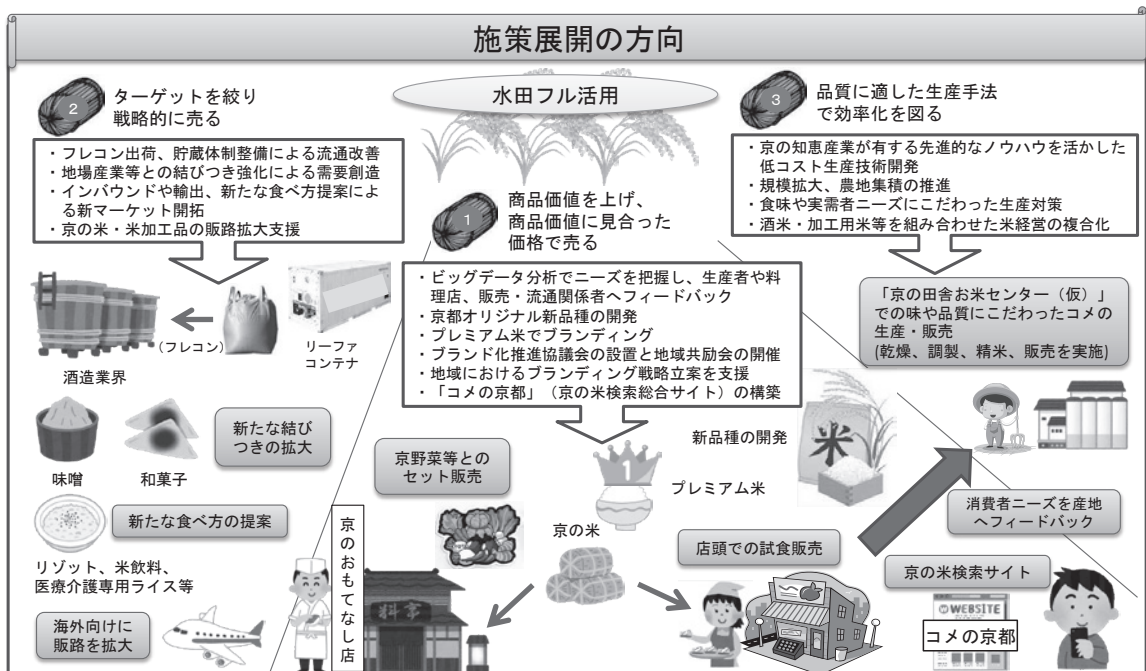
平成30年の米政策の抜本的見直しを控え、稲作や水田農業を取り巻く情勢が大きく変わる中、これまで以上に米の産地間競争が激化し、府内産米の価格低下が懸念されます。そうした中、耕作放棄地を減らし農業・農村を守るため、世界に通じる京都ブランドと産学公の力を合わせて、「京の米」を成長産業に推し進めます。

I 付加価値の高い「京の米」づくり戦略

- 1 海外から訪れる観光客も含めた国内外のマーケットデータの活用と京都ブランドの確立による販路開拓（商品価値を上げ、商品価値に見合った価格で売る）
 - 消費者の好みやニーズのデータを産地や実需者へフィードバックする体制整備
 - 食味にこだわる高級料亭や一般消費者など対象別の新たなマーケット開拓
 - 売れる「コメの新品種」開発
- 2 京都に結集している食に関係する多種・多様な産業とコラボした需要の創造（ターゲットを絞り戦略的に売る）
 - 新たな需要の創造（「田んぼから食卓へ～6次化検討サロン（仮）」の創設）
 - 日本酒、和菓子、米菓、味噌など、食品加工業者との結びつきの拡大
 - 京の米を使用した地場産品のPR活動

II 「京の米」の生産効率化戦略

- 3 京都の商工業や大学が有する先進的なノウハウやアイデアを活かしたコメの生産効率化（品質に適した生産手法で効率化を図る）
 - 省力化や低コスト生産対策の拡充
 - 食味や実需者ニーズにこだわった生産対策の創設



チャレンジする農業者を支援!! ～京の農業応援隊活動の紹介～

新規就農者や、高収益経営をめざす農業者、6次産業化などの経営の多角化をめざす農業者への経営指導など、農業者の状況に合わせて丁寧な伴走支援を行うため、府内5地域（京都乙訓、山城、南丹、中丹、丹後）ごとに農業改良普及センターを中心に、JAや商工会が参加する「地域農業応援隊」を結成しました。その活動の様子をご紹介します。

◆『農事組合法人 河原林』の農商工連携によるチャレンジを支援（京都丹波農業応援隊（南丹））

亀岡市河原林町の農事組合法人河原林では、生産している小麦や小豆を原料とした、京都産にこだわったパンづくりに取り組まれています。農業応援隊は、小麦・小豆の原料生産から、製パン業者、製粉業者と連携した商品づくり・販売まで伴走支援しています。



試作した京都産100%の
あんパンなど



製パン業者からパンの
特徴について説明を受ける

◆新規就農者の営農定着を支援（丹後地域農業応援隊）

京丹後市弥栄町黒部の西崎充洋にしきみつひろさんは、丹後農業実践型学舎を卒業後、平成27年度から国営農地で営農を開始されました。農業応援隊からの支援によりカボチャ等の栽培・収穫技術が習得でき、夏季野菜について品目の選定ができました。

今後は、秋・冬野菜のニンジンやキャベツ等の栽培技術の習得による経営安定をめざすなど、経営の段階に応じた総合的な伴走支援を行っていきます。



農業応援隊（左）から熱心に
栽培方法を聞く西崎さん（右）

具体的な活動内容や各種支援事業等についてのご相談は、各地域農業応援隊（各農業改良普及センター）にお問い合わせください。

「京の食6次産業化コンテスト」を開催! ～新商品開発や新市場の開拓を支援～

農商工連携や6次産業化など、農業ビジネスの取組により開発した農林水産物加工品を対象とした、「京の食6次産業化コンテスト」を開催しました。

コンテストには、府内農林水産業者や食品加工業者から62点の応募があり、専門家やバイヤーなどによる審査により、受賞商品が決定されました。

受賞商品には、京都府HP上での商品PR掲載やバイヤーへの商品紹介などの支援を行います。



最優秀賞を
獲得した
「京都やさい
おいる」

平成28年秋 叙勲・褒章受章者の紹介

平成28年秋、京都府で長年農林水産業に従事してこられた方々が旭日双光章、旭日単光章、黄綬褒章を受章されました。この度受章された宇津 克美さん、久乗 由次さん、野村 拓也さんをご紹介します。

旭日双光章 受章

株式会社樹信 代表取締役会長
 元 京都府漬物協同組合 理事長（現相談役）
 現 京都府商店街振興組合連合会 理事長
 京都錦市場商店街振興組合 理事長

筍やかぼちゃを漬物にするなど、時代に応じた商品を次々に創作し、新たな動きを起こして、業界の発展に寄与されました。また、京都市の姉妹都市・フィレンツェ（伊）との交流を図り、京漬物をはじめ、京の食文化を世界に広く発信されました。

〈ご本人コメント〉

信念は「不易流行」。伝統を守ることは大切ですが、伝統的な京漬物を伝承するためには、流行を知り、新しいものを作っていかなければなりません。今後は、次世代につないでいきたいです。



旭日単光章 受章

くのり よしつぐ
 久乗 由次さん 元 城西土地改良区理事長

同区要職を歴任し、長年にわたり地域農業振興に尽力。特に昭和48年に着手した府内初の府営ほ場整備事業では地元の先頭に立って、都市化が進む中で優良農地の確保・維持に努め、今日の発展の基礎を築かれました。この功績は、後続の府内各地においてほ場整備の気運を醸成し、広く農業の振興と発展に寄与されました。

〈ご本人コメント〉

城西土地改良区の役を担い、田植えから夏頃までは水のことを気にしない日はありませんでした。木津川から農業用水を引くのに、水不足の時は苦勞し、逆に大雨や台風の時も気を使いました。府営ほ場整備のおかげもあり、排水も良く、農作物の被害も少なくなりました。



黄綬褒章 受章

のむら たくや
 野村 拓也さん 現 酪農業
 現 京都農業協同組合 酪農部会 理事

長年にわたり酪農経営に携われ、スーパーカウ導入・活用など先駆的取組により、乳量を飛躍的に向上させ、国営開発農地での飼料作物生産体系も確立されたほか、乳製品加工による経営の多角化にも取り組まれるなど、酪農業の振興と発展に貢献されました。

〈ご本人コメント〉

現実と夢のギャップに悩みながらも「良い牛を育てること」の志一筋でやってきました。今日を迎えるのも周囲からの温かい理解や協力のおかげと感謝しています。今後は時代の変化に対応した酪農や地域農業の振興に役立ちたいと思っています。



農政課 総務担当 TEL : 075-414-5653

トピックス

「京都府食品ロス削減府民会議」を設置・開催!!

日本では、規格外や売れ残り、食べ残しなどを理由に食べ物が廃棄されてしまう「食品ロス」が、年間約632万トンあると推計されています。これは、世界全体の食料援助量の約2倍と推定され、非常に深刻な問題となっています。

そこで京都府では、「京都府食品ロス削減府民会議」を設置し、府民や生産者、食品関係事業者、行政等が一体となって、食品ロス削減のための施策の実施に向けて議論しています。

みなさまも、農家の方々が生産された食べ物が無駄にならないように、「必要以上に食材を買わない」「飲食店では自分が食べられる分だけ頼む」など、「食品ロス」削減に向けた食生活に、ぜひ取り組んでください。詳しくは府民会議HPをご覧ください。



食品ロス削減府民会議開催の様子

食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当 TEL：075-414-5652

「ハツル ケズル 切る 匠の祭典」を開催

7月17日、18日に京都市京北の地で、日本の伝統的木造建築技術の伝承と技術向上を目指し設立された団体「伝統文化『担い』」が、鉞（まさかり）や鉦（ちょうな）、槍鉋（やりがんな）等の道具を使う製材技術の競技会を開催しました。

競技にあわせて、国内指折りの「匠」による実演や勉強会が催され、全国から集まった多くの若い技術者が研鑽に励みました。

京都林務事務所では、こうした取組を支援し、木造建築の普及と府内産木材の利用拡大に取り組んでいます。

※ハツル：材木の表面を削りだしたり、整えたりすること



鉞のハツリ実演



鉦によるハツリの競技



木材を削る為に使用する槍鉋

京都林務事務所 林務課 TEL：075-451-5724

シリーズ 世界に誇れる宇治茶の魅力

宇治茶は室町時代から日本茶のトップブランドとして評価され、日本のみならず世界の茶道など喫茶文化に貢献しています。世界に誇れる宇治茶の魅力をシリーズで紹介していきます。

第2回 宇治茶生産にかける熱意

平成28年8月3日～5日に宇治市で、第69回関西茶品評会出品茶審査会が開催され、各茶種ごとに1位に選ばれた生産者の方々が農林水産大臣賞を受賞されました。

この度、農林水産大臣賞を受賞された方々をご紹介します

普通煎茶の部

たかお
農事組合法人 グリーンティー高尾 (南山城村) ～茶園管理に自信～
平成10年の組合創立以来、組合員全員で出品茶に取り組んでいます。出品茶園は組合員の一般茶園と同じ方法で共同管理しています。この度大臣賞をいただいたことで、茶園管理に自信がつかしました。



かぶせ茶の部

かつたにけんじ
勝谷健士氏 (宇治田原町) ～宇治田原町に産地賞を～
出品茶に取り組んで2年目。関係機関の巡回による摘採日の判断が的中し、天気にも恵まれて、大勢の摘み子さんで適期に短時間で摘めたことが良かったと思います。日本緑茶発祥の地、宇治田原町に産地賞をもたらせるよう、頑張っていきます。



玉露の部

てじまどうじ
出島藤司氏 (京田辺市) ～品種にあった栽培管理～
「さえみどり」は、外観が非常に優れ、評価は高い一方、霜害を受けやすいなど、栽培管理が難しい品種です。そのため、被覆方法の工夫など、この品種にあった栽培管理を最大の課題として取り組んでいます。今後とも『日本遺産』、『京都府景観資産』の名に恥じぬよう品質の良いお茶生産に努めていきます。



てん茶の部

ふるかわよしつぐ
古川嘉嗣氏 (宇治市) ～心意気を大切に製茶～
出品茶を作るという心意気を大切に製茶をしています。今年は春先、急に暖かくなり、被覆や摘採期の判断に苦労しましたが、気候の移り変わりや体で感じる温度などを鋭敏に捉え、自然とともに作ることで、品質の良いお茶が出来ました。



お茶こぼれ話

平成29年度は「Discover Premium Green」をコンセプトに、宇治茶の価値や文化の発信とともにお茶産業の活性化をはかることを目的として「お茶の京都博」を開催します。



Discover
Premium
Green

シリーズ 農林水産技術センターへようこそ

京都府の研究機関の研究内容や成果をご紹介します

第2回 畜産センター 海洋センター

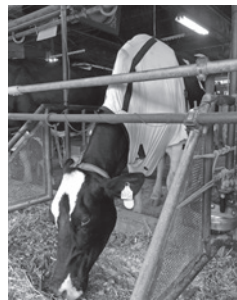
安全で品質の高い畜水産物生産のため、健康で生産能力に優れた家畜の飼養管理技術や海洋資源の持続的な利用管理技術の開発に取り組んでいます

「うしブル®」で乳牛の夏バテ防止!

暑さに弱い乳牛は、夏になると食欲が落ち、乳量が少なくなります。

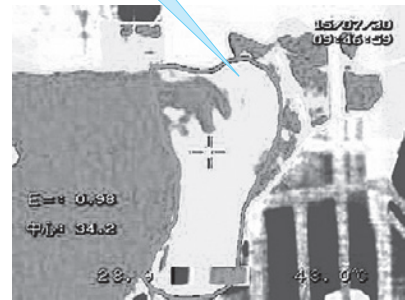
そこで、触るとひんやりする人間用の冷感素材に加湿装置を付けた牛専用の夏バテ防止の服「うしブル®」を綾部市のグンゼ株式会社と共同で開発しました。水で湿らすと、気化熱の効果で体表面の温度が下がり、乳牛の暑さを和らげることができます。

今後は、衣料の耐久性と性能を向上させるなどの改良を重ね、来年夏の普及を目指します。



「うしブル®」着用中の牛

体表面温度を5℃程度冷却



脱着直後の赤外線サーモグラフィーの画像

農林水産技術センター 畜産センター 研究・支援部 TEL: 0773-47-0301

丹後とり貝の成長・生残を高めるシステムを開発

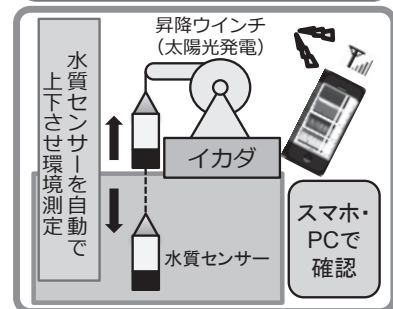
丹後とり貝は、平成11年の舞鶴湾での養殖開始から年々生産規模が拡大し、平成24年には生産額が1億円を超えました。しかし、25年、26年には、夏期の高水温や大雨による塩分低下などで育成貝が大量死し、生産量が半減する事態が続けて発生しました。

そこで、海洋センターでは、トリガイ養殖に適した環境条件を解明し、好適環境下で育成してトリガイの成長、生残を高めるため、養殖場の水質を常時モニタリングできるシステムを開発しました。

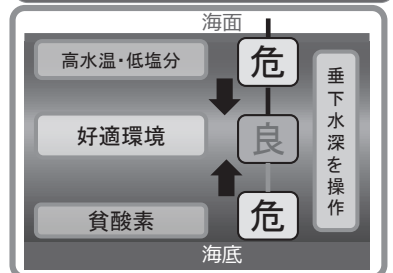
今春から主要な漁場にこのシステムを導入し、漁業者がスマホやパソコンを通じてリアルタイムに水質情報をチェックし、即座に育成貝を好適環境の水深帯に移動させることが可能となりました。

今後、丹後とり貝の安定生産が期待できます。

水質モニタリングの実現



水質情報をもとに好適環境に回避



農林水産技術センター 海洋センター 研究部 つくり育てる漁業担当 TEL: 0772-25-3081

地域の取組

丹後

海の京都・丹後グルメフェスティバルを開催！

丹後地域の魅力を全国に発信するため、丹後王国「食のみやこ」にて、地域の旬の味覚や文化、さらには全国の道の駅グルメを楽しめるイベントを開催しました。

9月18日、19日の「丹後グルメフェア」では、27店舗が丹後の銘品を販売したほか、ばら寿司調理体験や地酒の利き酒体験などを行いました。



出場した全国道の駅のみなさん



大盛況で賑わう会場

翌週24日、25日には、地域の活性化を目的に地産地消の拠点でもある道の駅を活用した「道-1グランプリ」を開催。

4日間で約3万人の方々が来場され、丹後地域の食や文化に親しんでいただく機会となりました。

丹後広域振興局 農林商工部 企画調整室 TEL：0772-62-4315

中丹

中丹木のある暮らし体感ツアー（第1回）開催！

9月24日、25日に綾部市内で、「森の京都」の主要テーマである「木の伝統・文化」を発信するとともに、中丹地域への移住・定住に向けたきっかけとする催しとして、「中丹木のある暮らし体感ツアー（第1回）」を開催しました。

ツアー参加者は、京都丹州木材市場で行われた第4回京都丹州もくもくフェスタに参加し、「森の達人」による木材市場や狩猟の話に加え、丹州材※を使用した木製マグカップや薪を利用した石窯ピザづくり体験など、木のある暮らしを満喫しました。

参加者からは「狩猟の話は興味深い」などの感想があり、関心と理解が深まりました。

※ 丹州材：府北部地域で生産されたスギ、ヒノキの愛称



もくもくフェスタ会場で「森の達人」による木材の話



薪を利用した石窯ピザづくり

中丹広域振興局 農林商工部 森づくり推進室 林業振興担当 TEL：0773-62-2586

南丹

さあ「森の京都」へ。 「京都丹波」イチ推しの食プロジェクト始動!!

森の京都の豊かな“食”に焦点をあて、高品質な食材だけでなく、京都丹波ならではの料理の魅力を知ってもらうため、農産物直売所や農家が考案したオリジナルレシピを「『京都丹波』イチ推しの食100選」としてクックパッド京都府公式キッチンに掲載しています。(レシピ名の頭についた【京都丹波】が目印です)



ホテルグランヴィア
統括総料理長との共
同開発セミナー
(平成28年10月)

さらに、オリジナルレシピをもとに、ホテルグランヴィア統括総料理長・佐藤伸二氏の協力のもと共同開発した京都丹波イチ推しの料理を道の駅などで定番メニューとして提供しています(平成28年11月23日～)。

森の京都の食を味わいに、ぜひ京都丹波へお越しください。

京都丹波ならではのレシピや
共同開発メニューは

京都丹波 イチ推しの食



南丹広域振興局 農林商工部 企画調整室 TEL: 0771-22-0133

山城

宇治茶づくしの1日を満喫!

11月12日、京都府立宇治公園「橘島、塔の島」周辺で第69回関西茶業振興大会京都府大会「宇治茶まつり」消費イベントが開催され、約2万5千人の来場がありました。産地ごとの特徴ある宇治茶が味わえる「茶産地巡り」や、手揉み製茶・ほうじ茶づくり・抹茶アートなどが楽しめる宇治茶体験コーナー、ふるさと産品販売コーナーなどは、多くの来場者で賑わいました。また、日本遺産に登録された山城のお茶文化についてPRしました。

今回のイベントで、宇治茶を学び、楽しみ、飲んでいただくことにより、多くの方に宇治茶の魅力を発信することができました。



宇治茶産地巡りブースの様子

山城広域振興局 農林商工部 企画調整室 農業・宇治茶振興担当
TEL: 0774-21-2392

シリーズ

第40回全国育樹祭(平成28年秋)に向けて

多くの皆さまの御協力ありがとうございました!

最終回 京都の森と木の文化を発信!!



お手入れの様子(10月8日:山城総合運動公園)



式典での「緑の少年団の活動発表」(10月9日:府民の森ひよし)

10月8日に開催したお手入れ行事では、約300人の参加者が見守る中、皇太子殿下が北山スギの剪定とシダレザクラの施肥をされました。

また、10月9日の式典行事では、緑化等功労者表彰や府内の「緑の少年団」による苗木の贈呈を行ったほか、北山スギの「枝打ち」や祇園甲部芸妓連中らの「手打」実演などを行い、参加者約4,000人に「京都の森と木の文化」を満喫していただきました。

第40回全国育樹祭を契機として、これからも森の文化の魅力を全国に発信し、「森」を通じた様々な交流を活発化させ、美しく活力ある森林を次代につなげていきます。

モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 育樹祭担当 TEL:075-414-5013

広告

京都産酒米「祝」を100%使用。
「祝米」特有のなめらかな口あたり
米の旨さとコクを味わう、プレミアムな辛口。
ちよつといひことあった日に...

純米吟醸 祝米 いわいまい
黄桜 京の滴

お酒は20歳になつてから。
720ml 300ml

Kizakura

広告

京丹波から、おいしくて
新鮮・安心な卵をあなたに!

【ネット通販】
<http://www.mizuhofarm.jp>

【直売店】

- みずほ店 京丹波町和田 TEL/0771-88-9988
- 西別院店 亀岡市西別院町 TEL/0771-27-7118
- 洛西店 京都市西京区大枝 TEL/075-925-6822

京丹波 からおいしい便り
みずほファーム

〒622-0312 京丹波町井籬別所段4 TEL/0771-86-0322

▶ 広告について 京都府においては、府民の皆様からお預かりしている大切な府有資産等(ホームページ、印刷物、施設等)を有効活用して得られた収入を、府の政策実現に活用し、府民満足の向上を図るため、平成19年12月から広告事業に取り組んでいます。本冊子についてもホームページを通じた公募を行い、応募いただいた民間企業等の広告を掲載しております。

発行/平成28年12月

編集/〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入 京都府農林水産部農政課 TEL:075-414-4898 E-mail:nosei@pref.kyoto.lg.jp

京都府人権啓発イメージソング「世界がひとつの家族のように」は、「お互い支え合うことの大切さ」をイメージした歌です。歌い広め、「いま、わたしたちができること」を考えてみませんか
公式ホームページ <http://www.jinendo.co.jp/sekaigahitotsunokazoku/>